

一般質問

6 名が登壇 市政を問う

*この一般質問は 12 月 7 日に行われたものです。

一般質問

- ・柳澤市政 2 期 8 年の成果、実績の検証について
- ・地区センター 4 年の成果、実績の検証について



渥美昌裕

問

柳澤市長は、次期市長選に出馬しないと表明しました。平成 28 年の初当選から、2 期 8 年の市政について自身を振り返り、成果と実績について伺う

答

人口減少及び少子化対策、子育ての経済的支援については、高校生までのこども医療費の全額助成、年少児から中学 3 年生までの給食費無償化の実施。教育環境の充実では、浜岡中学校校舎と給食センターの建て替え。「IGA スクール構想」は県下に先

駆けて取り組みました。福祉、医療、介護については、市内 2 か所に地域包括支援センターの設置と「しろわくクリニック」の開業。自然災害への備えについては、防災倉庫、避難施設の設定など。消防署の白羽出張所を開設し、救急車の到着時間の短縮の実現。働く場所の確保については、港に㈱プランニックや合同会社御前崎港バイオマスエナジーの企業進出。地域活性化や交流人口の拡大については、客船「ウエステルダム」や「ぱ

問

地区センターが発足して 4 年目になります。地区センターの運営が、市の目指す方向に向かっていくのか伺う

答

先、コロナ禍となり、様々な活動が制限されました。現在の各地区センターの運営については、運営協議会が主体となり、地区の実情に沿った取組が行われています。地区センターまつりや体育大会などのイベントについても各地区で趣向を凝らし、誰もが参加しやすい形にシフトするなど、効果的かつ効率的な運営をしていただいており、市の目指している方向に進んでいるものと考えます。

一般質問

- ・令和 6 年度予算編成に関して



阿南澄男

問

公共事業の減少は、建設業に関連する市内経済の活性化を停滞させるとともに、土木の技術力にも支障をきたすものです。市内経済活性化のため、河川や道路などの整備費へ確実な配分をお願いしたいと思いますが、市長の考えを伺います

答

財政状況に照らし、緊急性や必要性など加味しながら対応していく予定です。

問

建設事業は市内において基幹産業です。その点を十分理解していただき、今から予算折衝の中で知恵を絞っていただきたいと思います。市長の考えを伺います

答

各課から出された予算ベースを基に、どのようにして歳入歳出につなげるのか大変厳しい査定をしているところであります。できる限りそれに沿うようなことを考えていきたいと思っています。

問

少子化対策について、御前崎市を維持していくためには、移住促進や結婚サポート、子

問

育て支援など、人生の岐路やシーンごとにおける手厚いサポート又は市のイメージアップを図り、若者の流入を促進するなど、これまでに以上にきめ細やかな対策に取組む必要があると考えますが、市長の考えを伺います

答

本市の対策として、結婚サポートでは結婚新生活支援事業補助金の交付、子育て支援では学校給食費の無償化など、出会い・結婚・出産・子育てへの切れ目のないサポートを推進していきます。

問

若者に出会いをサポートする必要があると思います。イベントを企画・開催するなど、市が積極的にサポートしていくことが、市の少子化対策につながっていくと考え、ぜひ取り組んでいただきたいと思います

答

来年度、本市におきまして、いわゆる婚活パーティーを提供支援、まして、そこでの出会いをきっかけに、結婚、出産へと結び付けていただけたらと思います。